

体育科学習指導案

1 単元名 柔道（2年男子）

2 単元の目標

- (1) 自己の能力に適した課題を持って運動を行い、技能を身につけ、相手の動きに対応した攻防を展開して練習や試合ができるようにする。
- (2) 伝統的な攻防の仕方に留意して、互いに相手を尊重し、練習や試合ができるとともに、勝敗に対して公正な態度がとれるようにする。また、禁じ技を用いないなど安全に留意して練習や試合ができるようにする。
- (3) 自己の能力に適した技を習得するための練習の仕方や試合の仕方を工夫することができるようになる。

3 評価規準

関心意欲	思考判断	技能	知識理解
・伝統的な行動の仕方を積極的に身につけ、進んで練習や試合に取り組んでいる。	・自己の能力に応じた課題を設定し、課題に応じた練習や試合を工夫できるか。	・自己の課題に応じた練習を工夫し、技能を高めることができるか。 ・技能のポイントを理解し、練習や試合の中で教え合うことができるか。	・伝統的な行動の仕方、技能のポイント、技名、試合の運営方法等を身につけたか。

4 本時の学習（12時間中第4時）

(1) ねらい及び学習指導要領の内容との関連

- ・技能の習得（背負い投げの習得、大内刈り・背負い投げを試合で活用） 連絡変化を目指して
- ・上記に対する、相互評価 新たな課題の発見

F 1(1) 3(3)

(2) 展開

学習活動	指導内容	評価規準及び観点	評価方法
<ul style="list-style-type: none"> ・アップ(10分) ・前時の復習(7分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・からだほぐし 受け身 かかり練習(大腰、支えつり込み足) ・大内刈りの復習 ・ねらいを伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に取り組もうとしている(関心・意欲・態度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察
<p>本時のねらい 連絡変化を意識し、大刈り、背負い投げを習得しよう</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・背負い投げの習得(10分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・お手本を示す ・かかり練習(グループ練習) ・連絡変化(大内刈り 背負い投げ)の見通しを持たせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に取り組もうとしている(関心・意欲・態度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察
<p>積極的に相手を崩すことを意識し、連絡変化にチャレンジしてみよう</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・試合(10分)(2分程度で、試合は参加し、積極的に審判を実施) ・片付け(5分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・TTで、効果的に声かけをしていく(タイミング、技のきれい等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手を崩し、タイミング良く技をかけているか(運動の技能) 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察 アドバイス
<p>グループで、それぞれをアドバイスし、学習カードを完成させよう</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・相互評価 カード記入(8分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに別れて、それぞれの良かった点等を出させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイントを理解し、的確に課題を探し、解決しようとしているか(思考・判断) 	<ul style="list-style-type: none"> ・カード点検

体育学習指導案 2 学年

1, 単元名 サッカー

- 2, 単元の目標 (1) 自己やチームに適した課題を設定し、練習やゲームができる。
 (2) 作戦をたてて、練習やゲームを工夫できる。
 (3) 安全に留意し、練習やゲームを工夫できる。

3, 評価規準

関心・意欲・態度	思考判断	技能	知識理解
・安全に留意し、練習やゲームができるようにする。	・自己やチームに適した課題を設定し、練習やゲームができる	・個人的技能の習得 ・集団的技能の習得	・正しいルールやゲームの仕方を理解している

4, 本時の学習(10時間中第4時)

(1) ねらい及び指導要領の内容との関連

勝つために、ゲームを工夫して行う。 E3(3)

(2) 展開

学習活動	指導内容	評価規準及び観点	評価方法
・出席確認 ・ねらいを記入する。 (5分)	・生徒の様子を観察 ・本時のねらいを口頭で言い、学習カードに記入させる。その時に、前回は記入したチームの課題と練習方法を確認させる。	・グループの課題と練習方法を把握しているか。(思考判断)	・学習カード 1
<p>発問 「今日のねらいは、勝つために、ゲームを工夫すること」です。各自学習カードに記入してください。前回は記入した学習カードも確認しましょう。</p>			
・チーム別準備体操 (7分)	・チームごとにストレッチ体操やボールを使ったりしながら工夫しておこなう	・準備体操の意味を理解して、積極的に行っているか(関心・意欲・態度)	・授業観察

学習活動	指導内容	評価基準及び観点	評価方法
<ul style="list-style-type: none"> ・ホイッスルで集合 ・本時の課題確認 アウトサイドシザーズが出来るようにする。 ・上手な生徒に見本を見せてもらう (3分) ・チーム別課題練習 (10分) ・集合させる。 ・グループ評価をする。(5分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・切り替えを早くさせる。 ・見本を見てこれからやることの確認 ・課題にそった練習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題にあった練習をして技能を向上させているか ・グループの中でどのくらい達成できたか(技能) 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・授業観察
<p>発問 「課題にあった練習を工夫して行ってください。グループで一人でも多く達成できるように工夫してください」</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームを行う。 (15分) ・グループ評価をする。 ・反省を記入させる ・グループ反省 ・個人評価 (10分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・チームで考えた作戦でゲームを行う。 ・チームの戦績と反省と個人の反省を記入し、次回の課題を記入させる。回収後点検をして、アドバイスを記入して返却する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・チームで考えた作戦を積極的に行っていたか(関心・意欲・態度) ・自分のチームの課題を的確に把握している。個人の課題を把握している。(思考・判断) 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・学習カード 1 2
<p>チームと自分の課題がはっきりしましたか？次のゲームのための練習を考えて、次の授業につなげましょう</p>			

保健体育科学習指導案 < 3年 >

1、単元名（題材名）

健康な生活と疾病の予防（薬物乱用と健康）

2、単元の目標

薬物乱用について理解を深めることができるようにする。

3、評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを有効に活用して、学習活動に取り組もうとしている。 日常生活を振り返りながら、課題を発見しようとしたり、調べようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の経験や知識をもとに、健康・安全についての問題点を見つけることができる。 健康・安全について学習したことを日常の生活に生かすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康と生活習慣の関連について、理解している。 喫煙、飲酒、薬物乱用について、知識を身につけている。 感染症についての知識を身につけている。 健康の保持増進と保健・医療機関の関連を理解している。

4、本時の学習（15時間中 第9時）

（1）ねらい及び学習指導要領の内容との関連（4）ウ（ウ）

- ・課題を発見しようとしたり、ワークシートを活用して学習活動に取り組もうとしている。
- ・自分の知識や経験をもとに、現代の薬物に関する問題点を見つけることができる。
- ・薬物乱用の健康への害や社会的悪影響について理解している。

（2）展開

学習活動	指導内容	評価規準及び観点	評価方法
<ul style="list-style-type: none"> 前時の確認をする。（5分） 薬物に関して、知っていることを記入する。（5分） 	<ul style="list-style-type: none"> 前時の復習、確認をさせる。 ワークシートを配布する。 ねらいを提示し、薬物に関する課題をあげさせる。 	<p>今までに得た情報をもとに現代の薬物に関する課題を記入している。</p> <p>思考・判断</p>	<p>机間巡視 ワークシート</p>
<p>自分の知っている薬物に関する事柄や、「薬物」という言葉から連想される事柄をあげてみよう！</p>			
<ul style="list-style-type: none"> 順番に発表する（5分） 	<ul style="list-style-type: none"> 自分であげた課題を、発表させる。 		

学習活動	指導内容	評価基準及び観点	評価方法
<ul style="list-style-type: none"> ・薬物乱用と薬物依存について、ワークシートに記入する。 (10分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・乱用の意味について説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・乱用について、ワークシートを活用して記入している。 	ワークシート
<p>「乱用」という言葉からどんなことをイメージするだろうか？ほかにどんな場面で使うだろうか？</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・覚せい剤、大麻の害についてワークシートに記入する。 (10分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・覚せい剤、大麻の害について説明する。 ・特にフラッシュバックについて詳しく説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・覚せい剤、大麻の害について、理解している。 <p style="text-align: center;">知識・理解</p>	ワークシート
<ul style="list-style-type: none"> ・薬物乱用の社会的影響について考え、ワークシートに記入する。 (10分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・薬物乱用の社会的影響について説明し、問題点を考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・薬物乱用の問題点について考えている。 <p style="text-align: center;">思考・判断</p>	机間巡視・観察
<p>最近のニュースや今までに聞いた話の中で、薬物が関係した事件や事故はあっただろうか？</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価をする。 (5分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに自己評価を記入させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを効果的に活用し、学習内容を記入している。 <p style="text-align: center;">関心・意欲・態度</p>	ワークシート